



# ブータン便り

vol.14

ブータンでは今がきのこのハイシーズン。  
松茸は2500円/Kgで入手することができます。

## ■マッシュルームイベントに参加

きのこが特産品であるBumthang県でマッシュルームイベントが開催されました。  
農業・保健・観光・障害児者支援の隊員たちと参画しました。  
首都からバスで片道8.5時間、フェスティバル会場のUra村は更に1.5時間。お尻が痛かった！

### 1日目 シンポジウム

発表の場を頂いたので、店頭での販売促進ツール（POP）の提案を行いました。  
日本でお店に行けば必ず見るPOPですが、ブータンではあまり活用されていません。  
「野菜市場で商品の違いが分からなくて困った」という導入から  
POPを有効活用すれば、更に商品の魅力を伝えられるのでは？という発表でした。

農業大臣とお話しさせて頂いたり、参加者同士のコラボセッションが行われたりと  
新しい繋がりが増える有意義なシンポジウムでした！

### 2-3日目 フェスティバル

私はスムージーとヒラタケのスープの試食ブースを担当しました。  
スムージーはビタミン・鉄分の摂取が目的、  
ヒラタケスープはきのこのうまみを生かした減塩を目的に試食を展開しました。  
今回協力隊のチームでSNSを用いたオンラインコミュニティも作成したため  
そのコミュニティへ、現地で出会った人達を誘導する試みも実施。

健康、食生活、日本など、様々な切り口から興味を持ってくれる方と出会えて  
点と点が繋がっていく実感がありました！

### 出張中の 写真



シンポジウムでの記念写真



フェスティバルの農業ブース



Ura村の景色

# ブータンのこれが知りたい！

皆さんが気になるトピックをぜひ教えてください！📧 <https://forms.gle/aibe16Qnfy8Mp9NZ8>

## ■お酒の健康被害？



飲み会にずらりと並ぶ、ブータン産のビール

ちなみに...

酒類はブータン国内に製造工場がある数少ない産業です。

ウイスキーやビールなど、多くのブランドが流通しています。（ビールだけでも5ブランド以上）  
また、地方では「アラ」という焼酎に似た蒸留酒が有名で、個人宅で手作りし、客人に振舞われます。  
輸入品が多いブータンで、酒類は比較的安価で入手出来てしまう事もひとつの要因なのかも？とよく協力隊員同士で話しています。

## ■県民性の違い？

日本でもよく話題に上がる県民性ですが、ブータンにも出身県による特徴があります。

西部のハ県は口調が荒い、パ県は竹を割ったような性格で喧嘩早い、

東部は西部に比べると穏やかな性格ではあるものの、

ペマガツェル県は本音と建て前文化が強い、などと表現されることが多いです。

昨年稲刈りの時期に農業機械の需要が殺到し、配属先の機械を潤沢に供給できない事がありました。

その際、パ県の農家たちが配属先に押し寄せ

「いつになったら、うちの順番が回って来るんだ」と毎朝抗議をしている様子を見かけました。

「パ口の農家は主張が強く、対応が大変だよ…」と配属先のスタッフたちがこぼしているのを見て  
県民性ってあるんだな～と印象的でした。



花里さくら

長野県佐久市出身

2022年11月から青年海外協力隊としてブータンに派遣中